

(仮称)仙台市文化芸術推進基本計画策定に向けた検討状況について

1. 第1回仙台市文化芸術推進基本計画検討懇話会の概要

日時：令和5年3月28日（火） 13時00分から

場所：仙台市役所本庁舎2階 第2委員会室

議題：計画策定および国の動向等について

本市の文化芸術振興の取組及び本市の文化芸術を取り巻く状況について
複合施設に関連する主な意見：

- ・台湾では最近パフォーミングアーツセンターが複数オープンし、建築を通して都市のアイデンティティを積極的に魅せようという意欲を感じる。新しい施設はぜひまちの顔になってほしい。
- ・複合施設については、潜在力を生かせば仙台市の様々な施策が有機的に連携し、まちのブランディングや顔にもなりうる。既存のものといかに結び付けていくかという視点が必要。
- ・公演が行われていない日でも人の居場所があり、その建物が身近に感じられたり、空間や眺めを楽しめたりするような施設となれば、より市民に親しまれるのではないか。
- ・良き聴衆がいなければ文化芸術は育たない。聴衆をどう育てていくのか、興味関心を持ってもらうことに加え、購買意欲も含め、飽きさせずにどのように継続維持していくかを考える必要がある。
- ・災害文化、伝承の文化の取り組みの位置付けや定義付けがどのように表現されていくのかが気になるところ。
- ・「災害文化」というキーワードの中に、市民の多様な知恵や実践があるということが、計画や実践、活動に結び付くことができるとよいのではないか。

2. 第2回懇話会の予定

日時：令和5年7月5日（水） 13時00分から

場所：日立システムズホール仙台 交流ホール

議題：(仮称)仙台市文化芸術推進基本計画の方向性について

3. 想定スケジュール ※懇話会は計画策定まで計5回程度開催予定

令和5年11月 中間案策定・パブリックコメント実施

令和6年3月 (仮称)仙台市文化芸術推進基本計画策定

参考 仙台市文化芸術推進基本計画検討懇話会について

(懇話会の目的)

本市の文化振興の新たな方向性を示す「(仮称)仙台市文化芸術推進基本計画」を策定するにあたり、有識者の意見を踏まえた検討を行うことを目的とする。

(委員)

(五十音順、敬称略)

所属・役職等	氏名
NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター 常務理事兼事務局長	青木 ユカリ
東北大学大学院工学研究科 教授	五十嵐 太郎
政策研究大学院大学 名誉教授	垣内 恵美子 ◎
東北歴史博物館 前館長	笠原 信男
A I R L a b アーツ・プランナー&リサーチャー	菅野 幸子
アーツカウンシル東京 プログラムオフィサー	佐藤 李青
NPO法人エイブル・アート・ジャパン 代表理事	柴崎 由美子
HAL PLANNING 代表	庄 司 遥
河北新報社 事業局 局長	山 田 淳
宮城県芸術協会 理事長	吉 田 利 弘 ○

◎…会長 ○…副会長